

令和6年度市民公益活動事業補助金選考結果

令和6年6月11日  
庁議資料

|    | 分類    | 団体名                       | 事業名                                      | 事業内容  | 申請額      | 交付額      | 一次評価 |
|----|-------|---------------------------|--|---|----------|----------|------|
| 1  | スタート  | ぽかぽかマルシェ実行委員会             | ぽかぽかマルシェ                                 | ぽかぽか広場で、ミュージック、フラワー、市内飲食業者と連携したマルシェを開催する。7月上旬は、ナイトタイムを楽しめるコンテンツ企画、ブースごとに違うコンセプトを作り新しい価値を創出する。10月上旬は、自然体験ツアーや多摩川のかわまち歩き人口の増加目的のために開催、12月、1月頃は、川辺の天然資源等を活かしてワークショップを含めたクリスマスを彩る狛江和泉多摩川ならではのマルシェを開催する。 | ¥50,000  | ¥50,000  | 90点  |
| 2  | スタート  | 『ハルのキに。』                  | 多世代型交流拠点開設事業                             | 和泉多摩川地区センター(予定)において、子どもと子育て家庭が地域の人に出会える居場所を目指して、①子育ての負担や不安を軽減する、子育てサポート事業、②子どもと若者の居場所の開設事業、③子どもから大人まで幅広い市民に対する交流の場の開設事業、の3つの事業を行う。  | ¥50,000  | ¥50,000  | 81点  |
| 3  | スタート  | つなぐ                       | 地域と場所とお母さんをつなぐマルシェ及びワークショップ              | 子育て世代のお母さんや主に女性を対象に、市内のカフェ、レンタルスペース(活動内容によっては多摩川、野川、公民館等も検討)において、『五感を使って楽しむマルシェ・ワークショップ』(手作り日用品、アート体験、テーマを決めたおしゃべり会)を開催する。  | ¥50,000  | ¥50,000  | 84点  |
| 4  | スタート  | 家族のためのニチニチこそだてサロン         | 子どものスマホ、大丈夫? -安心して持たせられる親子関係のつくり方-       | 公民館等において、子どもがスマホを使っている/使う予定のある保護者の方を対象に、子育て・個育てに関するさまざまなテーマ(小中学生のスマホ事情、スマホを持たせる理由について、等)で年3回ワークショップ形式で開催する。   | ¥22,600  | ¥22,600  | 78点  |
| 5  | チャレンジ | Rhythm×Life<br>(リズムポルライフ) | 「音楽の街—狛江」で親子でふれあい、つながりをつくるリズムワークショップと音楽祭 | 月に1回のリズムを中心とした親子ワークショップと11月の「親子でふれあうリズム音楽祭」をえきまえ広場で開催する。  | ¥200,000 | ¥200,000 | 80点  |
| 6  | チャレンジ | いろは女子会                    | 生きづらさを抱える女性の交流会                          | 人づきあいが苦手、社会になかなか馴染めない、ひきこもりがちなど生きづらさを抱える20歳以上の女性を対象とした①お喋りを楽しむ「お喋り会」(月1回)、②制作活動や趣味、関心事を深めて楽しむ「楽しむ会」(不定期)、③散歩やお出かけを楽しむ「おそとの会」(不定期)を開催する。   | ¥50,000  | ¥50,000  | 67点  |
| 7  | チャレンジ | こまえ・こどもの権利を考える会           | 副島賢和先生講演会<br>「こどもの声を聴くために(仮)」            | 西河原公民館(予定)において、昭和大学病院で院内学級を担当し、学校心理士スーパーバイザー、ホスピタルクラウンとしても活動している副島賢和先生の講演会を開催するほか、2、3か月に一度、こどもの権利についての勉強会等を小規模で数回実施する。  | ¥200,000 | ¥200,000 | 84点  |
| 8  | チャレンジ | ヘルマン・ウォルシュケさんの足跡をたどる会     | ヘルマン・ウォルシュケさんの紙芝居原画展と上演                  | 狛江にお墓があり、工場があったドイツ人ヘルマン・ウォルシュケさんの波乱に富んだ生涯をやさしく描いた紙芝居2本(低年齢児童用と小学校高学年用)を狛江フェスティバルに合わせて原画展示会と上演会を開催する。また、独訳を付けて、2本の紙芝居をヘルマンさんの故郷に寄贈し、狛江市児童にヘルマンさんの功績をPRする。  | ¥200,000 | ¥200,000 | 74点  |
| 9  | チャレンジ | まなびや                      | 放課後！ディスカバリープロジェクト                        | 小学生を対象に、市内公共施設等において、子どもの好奇心や学習する意欲を育む居場所づくりの1つとして、仕事やビジネスについて子どもが主体的に学べるプログラムを事業主や企業と一緒に作り、年5回開催する。(基本的には1回で完結するプログラムを予定)   | ¥70,000  | ¥70,000  | 85点  |
| 10 | チャレンジ | 狛江おもちゃ病院                  | 狛江おもちゃ病院の拡充                              | おもちゃ病院を月2回開催し、壊れたおもちゃを預かり、おもちゃドクターが修理する。補助金を活用して団体の活動拡充を図る。   | ¥50,000  | ¥50,000  | 83点  |
| 11 | チャレンジ | 狛江でクラシック企画委員会             | 狛江でクラシック Vol.8                           | 特に市外の演奏会へ行くことが困難な市内の高齢者、学齢児童及びその家族を対象に、日本を代表する詩人谷川俊太郎とその息子で作曲家・演奏家の谷川賢作が2004年に発表した、音楽と詩の朗読による組曲「家族の肖像」を中心とする演奏会(12月15日予定)を開催する。   | ¥200,000 | ¥200,000 | 85点  |
| 12 | チャレンジ | 狛江市・市民ひろばラジオ体操会           | 令和6年度夏休みラジオ体操祭                           | 7月25日から8月31日の夏休み期間中に、小学生を中心に市民の健康増進を図るため、市民ひろばにおいて早朝ラジオ体操を行う。   | ¥110,000 | ¥110,000 | 72点  |